

## 編集方針

本レポートは、クボタグループの世界的視野に立った事業・CSR活動をステークホルダーの皆様によりわかりやすく報告することを目的に編集しています。

クボタグループは、世界の持続可能な開発の目標であるSDGsの内容もふまえ、事業活動を通じてグローバルな課題の解決にチャレンジしています。



SDGs (Sustainable Development Goals)の詳細については、国際連合広報センターのWebサイトをご覧ください。

[www.unic.or.jp/activities/economic\\_social\\_development/sustainable\\_development/2030agenda/](http://www.unic.or.jp/activities/economic_social_development/sustainable_development/2030agenda/)



## ダイジェスト版とフルレポート版の関係について

### ■ ダイジェスト版 (PDFダウンロード)

クボタグループの全体像を把握していただきやすいようにビジュアル中心にコンパクトにわかりやすく冊子にまとめています。

### ■ フルレポート版 (PDFダウンロード)

冊子の内容に加え、より詳細な内容を網羅的にPDF版で開示しています。

## 報告対象期間

2019年1月～2019年12月

※ 一部、上記期間外の事柄についても記載しています。

## 報告対象範囲

原則として、クボタグループすべてを対象としています。

※ 一部、クボタ単体を対象としている場合は、その旨記載しています。

## 参考にしたガイドライン

- GRI (Global Reporting Initiative) 「サステナビリティ・レポーティング・スタンダード2016」



同ガイドラインとの対照表はP170にて開示しています。

- ISO26000 「社会的責任に関する手引き」



同ガイドラインとの対照表はP178にて開示しています。

- 環境省「環境報告ガイドライン2018年版」

## 財務報告

2018年12月期より従来の米国会計基準に替えて国際財務報告基準(IFRS)を適用しています。また、2017年12月期の財務数値については、IFRSに準拠した数字も同様に表示しております。

株式会社クボタ及び国内外187社の関係会社(連結子会社174社及び持分法適用会社13社)

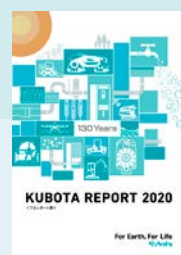
## 環境報告

株式会社クボタと連結子会社174社、一部の持分法適用関連会社8社の活動成果を記載しています。

## 社会性報告・その他

株式会社クボタを中心に、一部、グループ会社の活動成果を記載しています。

### 表紙について



水循環のすべてのステージに関わりながら、地球と人々の暮らしを支えていきたいという、創業以来130年受け継がれるクボタグループの思いを表しました。

なお、この表紙はクボタの研究開発本部デザインセンターがデザインしました。